

踏み出そう新たなステージへみんなの力が新渡戸の未来

3月号

令和3年3月1日号



# 新渡戸記念 中野総合病院 だより

Nitobe Memorial Nakano General Hospital

東京医療

住所 東京都中野区中央四丁目59番16号

TEL 03-3382-1231 (代) 夜間受付 03-3382-9991

ホームページ <http://www.nakanosogo.or.jp> E-mail [soumu@nakanosogo.or.jp](mailto:soumu@nakanosogo.or.jp)

第381号  
発行人/理事長 入江 徹也  
発行責任者/事務局長 横井 悟

## 皮膚のことでお困りの方はどうぞ

皮膚科 部長 大井 三恵子

皆さまこんにちは。病院だよりをお読みいただきありがとうございます。

新渡戸記念中野総合病院に入って2階に上がると、すぐ近くに皮膚科があります。総合病院の皮膚科というと特殊なところと思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、当院の皮膚科では身近な病気から、手術を要する腫瘍、入院を要する感染症など、幅広く診療を行っております。

一番多くの方が受診されるのはアトピー性皮膚炎や乾燥性湿疹など、皮膚に痒いブツブツができる病気(湿疹)です。次に多いのが皮膚の感染症の方です。皮膚は全身を覆う臓器ですが、同時に外の世界から体を守る役割があり、傷つくと感染がおこり、細菌が入り込むと膿疱疹(とびひ)や蜂窩織炎などの病気が、また真菌(カビ)が入り込むと足白癬(水虫)などの病気が起きます。その他、熱傷や潰瘍なども皮膚科で扱う疾患です。

また皮膚は内臓の鏡であると、古くから言われており、内臓疾患との関連をもつ皮膚病も少なくありません。当院では総合病院であることを活かし、超音波検査やCT・MRIなど画像検査を行ったり他科の先生方と連携しながら、皮膚だけではなく全身を診させていただくよう心がけております。

近年、難治のアトピー性皮膚炎、尋常性乾癬などに対して新しい治療の開発が進んでいます。特に非常に効果の高い生物学的製剤がいくつも使えるようになり、この治療にも積極的に取り組んでおります。

これまでアトピー性皮膚炎や尋常性乾癬、掌蹠膿疱症の治療には痒み止めの飲み薬やステロイドの塗り薬を組み合わせ、重症の方には免疫抑制剤の飲み薬を使った治療を行ってまいりました。使用するには条件があり、すべての方にお使いいただける治療法ではありませんが、これまでの治療でもなかなか良くならない皮膚病におかかりの方はぜひ一度ご相談ください。

当院ではご近所のかかりつけの先生との連携を大事にしております。皮膚科でも当院で落ち着いた後は、かかりつけの先生に再びお通いいただけます。ご紹介状があれば大変スムーズですが、無くてもご受診いただくことができます。当院で行った検査結果や診療の結果を、かかりつけの先生と共有できるように心がけております。また当院でも難しい重症の方は責任を持って大学病院など高次医療機関にご紹介させていただきます。何か皮膚のことでお困りの方はご受診ください。

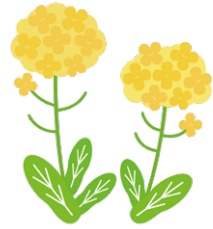
# 新渡戸記念中野総合病院 がん哲学外来休診のお知らせ

がん哲学外来は、当面の間、**休診**とさせていただきます。

ご不便等をおかけして申し訳ございません。

再開につきましては、誌面とホームページにて

ご案内いたしますので、ご了承ください。



当院ホームページ内【新渡戸稲造記念センター がん哲学外来】に、  
樋野 興夫センター長による『言葉の**院外**処方箋』が連載されています。  
ぜひご一読ください。

ホームページ <http://www.nakanosogo.or.jp>



## 薬のまめ知識

### 漢方薬の名前の秘密

薬剤科 降旗 聖子

漢方薬は、中国伝統医学である「中医学」を始まりとし、5世紀ごろに日本に伝わりました。長い歴史の中で日本人の体質に合わせて独自に発展し、日本の伝統医療となりました。

今回は、その漢方薬の名前の秘密についてご紹介します。

漢方薬の名前には、例えば葛根湯のように、最後に「湯」「飲」「散」「丸」がついています。この名前の最後の1文字に秘密が隠されています。その秘密とは元々の薬の作り方です。

漢方薬から効果のある成分を取り出すときに煎じることが基本ですが、煎じると成分が壊れてしまうことがあるため、さまざまな作り方が存在しています。

「湯」

生薬を煎じた薬

「飲」

「散」

生薬を細かく刻んで粉末状にしていた薬

「丸」

散剤を蜂蜜などで固めて粒状にしていた薬



現在は、漢方薬の多くは「エキス製剤」と呼ばれるものになっています。エキス製剤は、効果のある成分を生薬からエキスとして取り出し、乾燥させたものです。漢方薬はエキス製剤になったことで、品質が安定し、保管もしやすくなり、何よりのみやすくなりました。